

黒磯ロータリークラブ会報

国際ロータリー会長：イアン・ライズリー
 第 2550 地区ガバナー：太城 敏之
 事務所：〒325-0826 宇都宮市西原町 142
 宇都宮グランドホテル内
 TEL：028-651-2550
 FAX：028-651-2551
 E-mail：m2550@agate.plala.or.jp



ロータリー：
変化をもたらす

会長：高木 茂 幹事：稲垣 政一
 事務局：(有)稲垣商事内 稲垣 政一
 〒325-0038 那須塩原市豊浦北町71-3
 TEL：0287-64-1062・FAX：0287-64-1751
 E-mail：wk857@waltz.plala.or.jp
 例会：毎週水曜日 12:30 - 13:30
 割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2794回 高木茂年度 第13回 会報 2017 11 08 司会 秋葉秀樹 君



会長挨拶 高木 茂 会長



本日は、社交上必需品である「名刺」について話してみたいと思います。あらゆる出会いの時、自己紹介と同時にさっと差し出す5.5×9.1cmの小さな紙片。「名刺」は用途や形を変えながら今日もどこかで人と人の架け橋を築いております。

小さな紙切れは社会生活の中で人とのコミュニケーションをはかる第一歩です。プラスチックの箱には英語でVisiting Cardと書いてありますが不思議に思いませんか？名刺の歴史は16世紀のドイツで訪問先の相手が留守の際に自分の氏名を記した紙を残したことに端を発すると言われております。現在の慣例を考えればBusiness Card又はName Cardの方がより正確でしょう。このVisiting Cardには、左肩を折ると「本人が参りました」右肩を折ると「おめでとうございます」といったように名刺の角を折って言葉に代える習慣があったと言います。

名刺は16世紀のヨーロッパではもっぱら社交用に使われていましたが、現在のようにビジネスで使われるようになったのは、アメリカで20世紀初頭には、会社名、肩書、住所、電話が印刷された現在の名刺とほぼ同じものが姿を見せてきたようです。

また、紙のなかった頃の中国では、位の高い人物と面会する際には「刺」と呼ばれる刃物で氏名を彫った竹を差し出す習慣がありこれが「名刺」の語源となっております。

日本で最初に名刺らしきものが現れるのは、江戸後期の文化文政期(1804～1830)のことで、印刷した名刺は幕末の際、外国人と接する役人たちが使い始めたといわれ、万延元年(1860)には日米修好通商条約批准のためアメリカに遣わされた使節が桑の木の皮に日本語と英語で氏名を印刷した幅約9cm長さ約18cmの大きな名刺を使い、当地の新聞で紹介されるほど話題になったそうです。それまで木版印刷だったのが活版印刷になりオフセット印刷になり、現代ではパソコンとプリンターで個人が個性を主張する名刺を手軽に作成する時代になってきました。印刷技術も目まぐるしく発達しております。

以上で会長挨拶といたします。



幹事報告 稲垣 政一 幹事



● 高木茂年度第 13回幹事報告

1. ガバナー事務所より11月のロータリーレポートの連絡がありました。11月のロータリーレポートは1ドル114円となります。

出席報告 出席委員会 時庭 稔 君

(出席規定の免除会員数5名)

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU数	修正出席率
本日 11月 8日	38	32	6 (4)	94.7%		
前回 10月25日	38	32	6	91.4%	2	89.5%

欠席の場合は前日 9 時 30 分までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 (以上 石山桂子) メール gavn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

2. 同じくガバナー事務所より11月「ロータリー財団月間」のリソースのご案内が届きました。ロータリー財団委員長 高木慶一様に連絡致しました。
3. 国際ロータリー日本事務局より「My Rotary アカウント登録マニュアル」が届きました。会員各位にメールしましたので、アカウント登録がお済でない会員は、登録をお願いいたします。
4. 市国際交流協会より、姉妹都市リンツ市との交流に向けた発表会&意見交換会についての連絡がございました。平山博国際奉仕委員長に連絡しました。また、発表会及び意見交換会のチラシを回覧しますので、宜しくお願いします。
5. メールにて連絡しましたが、本日18:25頃、とちぎテレビ「イブニング6プラス」の【ゆうどきプラス】コーナーにて、国際ロータリークラブの活動が紹介されますのでご覧ください。約5分程度です。
6. 西那須野ロータリークラブより週報が届いております。回覧しますのでご覧ください。
7. 本日例会後、第8回理事役員会を開催します。理事役員の方はお残り下さい。



地区功労賞表彰

2016-17年度第1グループガバナー補佐
高木慶一様



誕生祝い



(左から)吉光寺政雄会員・高木茂会員・荒牧明二会員・黒澤洋一会員・鈴木久夫会員・鈴木隆子会員
(深町彰会員)



委員会報告 吉光寺 政雄 副会長



● 鈴木隆子社会奉仕委員長



8月に開催されました「第3回那須塩原みるひいカップジュニアテニストーナメント」の協賛につきまして那須塩原テニス協会様、黒磯テニスクラブ様よりお礼状が届きましたので、本日回覧しています。どうぞよろしくお願いたします。



結婚祝い



植竹一裕会員 室井次男会員



ニコニコボックス 村山 茂 君



- ・鈴木久雄君 誕生祝ありがとうございます
- ・黒澤洋一君 誕生祝ありがとうございます
- ・荒牧明二君 誕生祝ありがとうございます
- ・高木慶一君 2回連続で欠席してしまいました
- ・村山 茂 君 孫の七五三を祝って
- ・室井次男君 結婚祝ありがとうございます



卓話

青少年奉仕委員会 荒牧明二委員長



本日はプロサイクリロードレースチーム那須ブラーゼンを運営しております、NASPO(ナスポ)株式会社の代表取締役、若杉厚仁様をお招きし、那須ブラーゼンについてお話し頂きます。

NASPO株式会社
代表取締役 若杉厚仁 様



本日はお招きありがとうございます。ご紹介頂きましたNASPO株式会社の若杉と申します。当社は地域密着型プロサイクリロードレースチーム那須ブラーゼンの運営会社です。本日は那須ブラーゼンについてスライドでご紹介させていただきます。

地域密着型プロサイクリロードレースチーム
「那須ブラーゼン」の活動と夢



NASPO株式会社
(那須ブラーゼン運営会社)

ブラーゼン旋風を 巻き起こせ!

「那須ブラーゼン」は、プロのサイクリロードレースチームとして2013年の誕生。地域密着型の活動により、日本を代表するチームのひとつへと成長を遂げました。5年目のことは、優勝を目指します。

多くの方に支えられ、わたしたちはここまで到達できました。ありがとうございます。そして、次のステップに、さらに多くの人の力が必要です。わたしたちと一緒に、サイクリスポーツの未来を作りませんか。そして、日本中、世界中に、新たな風を届けましょう。

今、そして未来へ。自転車の時代は疾走します!

たとえばツール・ド・フランス。サイクリスポーツは、世界で熱狂的に支持されています。日本でも、ファンの期待は大きく膨らんでいます。

エコで、健康志向な自転車も、国も推進しています。自転車は「地球にやさしいスポーツ」。多くの共感と支持を得ています。

東京オリンピックでも、注目されている自転車競技。メダルを獲得すれば、一気にブレイクも。



サイクリスポーツは、人力で最も速度の出るスポーツ。これまでにない新しい魅力が、これからの時代にアピールします。

「那須ブラーゼン」協賛のメリット

1. 集客力

年間22レースを転戦する「プロツアー」が「那須ブラーゼン」の主戦場。観客数も年々増加し、各地でスポンサー名をアピールすることが可能です。また、ホームである那須のレースには、各チームのサポーターも多数訪れます。

↓
サイクリスポーツのネットワークで日本全国にアピールできます。

2. 時代を先取りするイメージ

あたらしい時代のスポーツとして盛り上がり期待されているサイクリスポーツ。田や自然の中を疾走するスピード感やダイナミックさ、エコであることが魅力です。

↓
未来に向けた、新しさをアピールできます。

3. 世界とつながる!

世界的に熱心が高い自転車スポーツ。今、那須での活動が、やがて世界とつながるはず。

↓
世界とつながる可能性を秘めています。

1、2、3で、「那須ブラーゼン」とともに、新たなチャレンジをアピールできます。 3

